第18号
2010年2月1日 発行

いちかわみさと 議会だより

●新しい年へ

平成21年 12月定例会

第5回臨時会
第6回臨時会

contents

- 条例の制定・改正・・・・・・・・・・・・ 2
- 一般会計補正予算・・・・・・・・・・・ 3
- 常任委員会報告・・・・・・・・・・ 4～5
- 一般質問・・・・・・・・・・・・・・ 6～8
- 組合議会報告、請願・・・・・・・ 9～10
- 審議結果、人事・・・・・・・・・・・・ 11
- みんなのページ・・・・・・・・・・・・ 12

〒409-3601 山梨県西八代郡市川三郷町市川大門1790-3
TEL:055－272－1108 FAX:055－272－2525
E-mail:gikai-m@town.ichikawamisato.lg.jp

発 行／市川三郷町議会
責任者／議長 村松 武人
編 集／議会広報編集特別委員会

第6回臨時会

町長給料 1/2に削減！

町長選の公約であった町財政の健全化に取り組む政治姿勢を明確にするため、任期中に限定し、町長の給料を1/2に削減する条例が提案され可決されました。

また、町の特別職である教育長の給料も30％減となります。

第4回 12月定例会

平成21年12月9日～18日

提出された議案は、条例制定・改正、平成21年度一般会計・特別会計補正予算、指定管理者指定など32議案で、慎重審議した結果、継続審議1件、他は原案のとおり可決しました。

一般質問は、今議会より対面方式により行い、5人の議員が町政全般について町の考えをただしました。

条例の制定・改正 4件

「市川三郷町有住宅管理条例」

雇用促進住宅市川大門宿舎の譲渡・廃止に伴い、町の住宅として取得し、管理運営していく。

施行　平成22年4月1日から

「市川三郷町職員の特殊勤務手当に関する条例」

国の経済危機対策により「介護職員の処遇改善交付金事業」が創設され、介護職員の賃金改善を図る。

（手当12、000円／月→27、000円／月）

施行　平成21年12月1日から
平成24年5月31日まで

「市川三郷町介護保険条例」

介護保険料の納付に困窮している被保険者等に配慮し、延滞金を軽減する。

（100円未満の端数がある時、又はその金額が1、000円未満である時は切り捨てる。）

施行　平成22年1月1日から

「社会体育施設設置及び管理に関する条例」

合併後の社会体育施設の追加、及び使用時間の統一、一部料金の改定の条例改正が提案されたが、使用方法、施設ごとの料金設定の根拠等について疑問が残り「継続審議」となった。

総括質疑

雇用促進住宅市川大門宿舎建物の取得に関する質疑です。

問　一瀬　正

緊急避難の形の中で、雇用促進住宅への入居状況はどうなっているのか。

答　小林産業振興課長

緊急一時入居者は、12戸の入居があり、住宅の提供をしている。

平成21年11月11日、全国町村議会創立60周年記念大会で、一瀬正議員が30年以上在職者特別表彰を受けました。永年にわたり地域社会発展及び住民福祉の向上に尽くされた功績によるものです。

平成21年度
一般会計補正予算

（万円未満は四捨五入）

収入支出の補正額は

補正額	**2,394万円**
総　額	**93億2,328万円**

収入のおもな内訳は

繰越金	733万円
地方交付税	1,618万円
国庫支出金	433万円
基金繰入金	△2,963万円
借入金（町債）	1,840万円

おもな使いみち

第5回臨時会

町議会議員選挙費（補選用）	117万円
新型インフルエンザワクチン接種委託料	1,970万円

第6回臨時会

温泉事業特別会計繰出金追加（みたまの湯源泉三方電動弁修繕費）	11万円

第4回定例会

特別職給更正（町長）	△96万円
〃　（教育長）	△44万円
一般職給更正	△245万円
一般職期末勤勉手当更正	△897万円

総務費

議会中継システム更新委託料追加	36万円
小中学校電子黒板購入費更正	△662万円
本庁舎宿直体制施設整備等工事費	242万円
六郷小学校プールろ過装置取替え工事	469万円

●老朽化したろ過装置

民生費

後期高齢者医療特別会計繰出金更正	△847万円
介護保険特別会計繰出金更正	△337万円
次世代育成交付金償還金追加	58万円
子育て応援特別手当更正	△1,426万円

農林水産業費

有害鳥獣防除資機材補助金追加	110万円
圃場整備関係換地業務等委託料追加	455万円

●圃場整備が進む第3工区（大塚鳥居原）

商工費

商標登録手数料	29万円

土木費

大塚地内横断歩道他安全施設設置工事費	150万円
宮原一本松線設計委託料追加	180万円
宮原一本松線用地購入費更正	△900万円
宮原一本松線補償費追加	450万円
公共下水道事業特別会計繰出金更正	△519万円

消防費

第８分団第２部詰所屋根修繕費	150万円
防災備蓄倉庫設置工事費追加	458万円
全国瞬時警報システム構築工事費	858万円

教育費

大塚小学校トイレ棟耐震補強等工事費	1,546万円
三珠中学校体育館トイレ・手すり修繕工事費	128万円
六郷給食センター給湯器購入費	107万円

常任委員会報告

質疑の一部を要旨のみ掲載します

総務教育常任委員会

開会日　12月10日

問　子育て応援特別手当の補助金更正の内容は。

長田財政課長　国の経済対策として、就学前の3年間に1人3万6千円支給するものであったが、政権交代により執行停止となった。

問　本来であれば、いつ支給されてくるものか。

財政課長　10月から受付を開始し、ある程度まとまったら申請する予定であった。

問　徴税費の償還金百万円の追加内容は。

長沢税務課長　個人町民税50万円、法人町民税10万円、固定資産税が40万円である。

問　全国瞬時警報システムの委託方法は。

岸本総務課長　本町の防災システムはNECネッツアイ㈱と契約しているので、他のメーカーへの委託は不可能であり、同社と契約予定。

問　大塚小のトイレ棟耐震補強工事の内容は。

河西教育総務課長　一階部分は補強壁の工事と狭くなるトイレの補助対象工事で約1千万円。2階・3階については、補助対象外の工事で5百46万円。

問　市川小校舎の西側、桜の木伐採委託の内容は。

教育総務課長　桜の木が高いため、重機を使用し通行等の安全に配慮して行うもの。

問　各校のCATV加入費についての内容は。

教育総務課長　デジタルテレビの購入で、映りが悪くなるため、経済対策事業での実施予定であったが、加入費は対象外であったための予算計上。

社会体育施設設置及び管理に関する条例中改正(各施設の使用料改定)については審議未了で継続審査となった。

●耐震補強される大塚小トイレ棟

厚生常任委員会

開会日　12月14日

問　介護職員の賃金改善について、対象となる職員数は。

鈴木福祉支援課長　対象職員は22名である。

問　子育て応援特別手当の執行停止について、父母からの意見や要望、問い合わせ等が来ているか。

砂田町民課長　現在まで問い合わせ等はなかった。

問　今後、この種の問題について要請活動はするのか。

町長　政権交代後、要望・陳情等の形態が変わってきており、町村会を通して取組んでいきたい。

●介護のようす

土木環境常任委員会

開会日　12月15日

問　雇用促進住宅の取得について、築何年で、耐震工事は済んでいるか。

小林産業振興課長　昭和47年の建設で築37年。平成17年度に耐震工事は済んでいる。

問　戸数と空き家数および駐車場は。

産業振興課長　80戸中の11戸が空き家となっている。駐車スペースは敷地内に27区画ある。

問　現在の家賃滞納者数と、残り耐用年数および間取りは。

加藤建設課長　滞納者は把握していない。残耐用年数は32年で、間取りは2K、31㎡である。

問　緊急入居者との契約、土地建物の評価額は。

建設課長　緊急入居者は、6ヶ月の契約だが、3月末以後は新たに契約する。評価額は、建物千6百50万円、土地は3千百60万円。

問　土地の取得予定日と予算は。

建設課長　仮契約は済んでおり、条例の議決後に本契約を結ぶ。予算は、千9百14万円。

問　町有住宅と町営住宅の管理条例の違いは。

建設課長　町営住宅は公営住宅法に基づき、入居に際し所得制限や単身入居にも制限がある。雇用促進住宅にはこれらの制限がないため、別の管理運営が必要である。

問　商標登録更新のぶどう紙※はどこで作成し、何に使用しているのか。

小林産業振興課長　町内の手すき業者が作成し、名刺およびはがき等に使われている。

※ぶどうの剪定枝を原料にした和紙

問　宮原一本松線の用地購入費を、この時期に更正する理由は。

町長　岩間久那土線での用地交渉が難行している地権者と、同一の地権者であるため、時期を改め両路線合わせて交渉を進めるためである。

問　下水道工事でのトラブル内容と、その対応は。

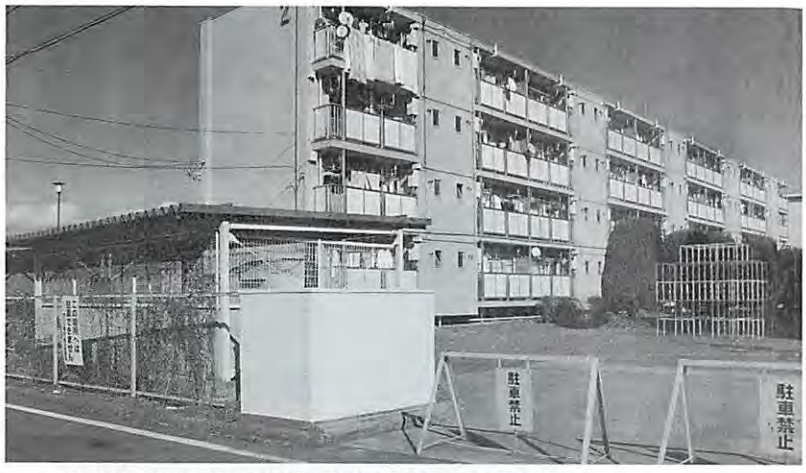
伊藤生活環境課長　業者の施工上問題があり、ブロック塀に亀裂が入ったため住民とトラブルになった。11月30日までの工期内に完成できなかったこともあり地域への工事は、一定期間の指名を行なっていない。

問　みたまの湯の指定管理者公募に際し、提供した資料と方法は。

産業振興課長　募集要項により基準等を定め、ホームページおよび新聞広告により周知した。

問　業者と町との修繕費負担割合等は、すでに決定済みか。

町長　募集要項に定めてあるので難しいが、少しでも町に有利になるよう努力していく。



●町有化される雇用促進住宅（富士見地区）

議会傍聴にお出かけください

次回定例会は3月中旬に予定されています。

傍聴の定員

本会議　30人　　委員会　各8人

◆12月定例会の傍聴実績（のべ人数）
本会議　9人　委員会　4人

◆会議録検索システム利用件数
10月から12月まで 1,526件

◆お問い合わせ
議会事務局　TEL055−272−1108

ここが聞きたい

一般質問

町政をただす

町の行政全般に対して、事務事業の執行状況や将来の方針、計画あるいは疑問点などについて所信をただします。

●対面方式による一般質問

●5人の議員が質問

◆掲載は要旨のみとします。
◆議事録は議会事務局で閲覧できます。
◆ホームページで本会議の議事録を検索できます。
◆顔写真は年1回初回のみとします。

公約実現に向けた取り組みは

一瀬　正

問　町長選で掲げた公約実現に向けての具体的取り組みはどうか。

町長　町立病院は、医師確保を最優先に考え、再編に向け連携体制の構築を検討する。市川高校については、地元の皆様の願いに答えられる形での存続に向け取り組む。

　また、多くの事業を展開してきた人口増加対策は広報活動に努め、集落の日常生活に不便をきたさないよう施策を実施。

　ベイシア増穂出店について基本的には反対。商店街の活性化を強力に支援する。また、在宅福祉事業として、送迎や車椅子車両を貸し出している。75歳以上の医療費無料化には、年間2億円が必要となる。現行制度を有効に活用し、支援する。

問　弱者救済のために町ぐるみの支援体制づくりが必要だと考えるが。

町長　民生児童委員が生活状況を調査し、見守っている。包括支援センターも情報収集に努め、行政は職員間の連携を図りながら体制づくりに努力している。

問　肺炎球菌ワクチン、新型インフルエンザワクチンなど予防接種の町立病院での対応はいかがか。

町長　町立病院は、実績がなくワクチンの入手が困難だったので、接種を控えた。今後は県の配布計画を参考に接種する。

問　長期にわたる中村橋工事の内容と町の対応は。

町長　県道を横断する水路橋で安全確保のため全面通行止めによる施工だった。工事の完了は、県との交渉により3ヶ月短縮され平成22年3月です。12月中旬から片側通行の予定。

問　歌舞伎文化公園管理特別会計の改善を。

町長　来年度の予算編成において職員の人件費を歌舞伎文化公園特別会計へ計上する。職員の配置は、希望を取り登用していく。

政権交代による町政の変化は

三神貞雄

問　政権交代により「コンクリートから人へ」、陳情の一元化処理等、従来とは大きな変化があり予算編成も厳しくなる。町長の基本的理念や、今後の町政運営に与える影響について伺いたい。

町長　平成22年度予算の概算要求から無駄を洗い出す事業仕分けによって、少なくとも30近くの事業で、県や市町村への影響が生じる可能性があると想定されている。特に地方交付税について、仕分け作業の結果がどこまで来年度予算案に反映されるか政治判断が待たれ、状況を注視したい。

本町の財政状況も厳しいことが予測されるが、事務事業を見直し、経常経費の削減に努め、財政の健全化を推し進めて、子どもたちにツケをまわさない責任ある町づくりを推進していく。

問　事業仕分けでは農道整備事業や、耕作放棄地対策、担い手支援事業などが廃止・見直し等で削減された。本町ではこれらの事業も必要だが、町債の返済計画に影響は。

町長　事業仕分けだけで来年度予算編成がされるとは思っていない。基本的には毎年3・8～4億円位を繰上げ償還する計画に変更はない。必要な事業については精査する中で、優先順位をつけて予算計上するべく努力する。太陽光発電設備への補助金制度や、2㎞を超える往診医師の交通費への助成も検討している。

●整備される農道（大塚第２農道）

人口2万人に向けては

遠藤　浩

問　人口は、自治体を構成する上で重要な要素である。人口2万人に向け、行政の重点施策に位置付け、具体的に取り組むべき。

町長　定住人口の確保は重要課題である。現在、多様な情報発信を行っている。さらに、町内外に生活全般の情報提供や相談窓口等の充実につとめていく。

問　土砂災害危険箇所の整備と対策は。

町長　本町には228ヶ所の危険箇所が存在している。土砂災害から住民の生命、財産を守るため、毎年6月に災害危険箇所の点検活動を実施している。今後も危険箇所整備の推進と避難訓練など両面から土砂災害対策に取り組んでいく。

問　商店街活性化には、商店の基礎体力向上が必要。そのための行政支援を。

町長　商店街を取り巻く環境は、様々な点から大きな課題となっている。町では、商店街の振興策として、商工会運営費の補助など積極的な支援を行っている。また、一店逸品創出事業の継続や新たなビジネスチャンスの創出を目的とした農商工連携事業など、商工会等と連携を密にし、事業の推進と商店街活性化のための支援を行っていく。

●町づくり拠点（市川中央通り）

就学援助制度対応は

宮崎博巳

問　給食や学用品の就学援助費の立て替払いの対応は。

町長　学用品や修学旅行、校外活動等に援助している。給食費については全額を補助し、個人負担はなく援助費の支給は要綱に沿って各学期ごと年3回行っている。

なお、年度初めの認定は早くても6月末になるので給食費の立て替えは制度的に困難です。2学期以降については検討する。

●部活風景

問　交通事故やスポーツ外傷により目まい、頭痛、吐き気など、さまざまな症状を引き起こすとされる脳脊髄液減少症への適切な対応は。

町長　この疾患は、いまだに診断や治療の基準が確立されていないため、関連する学会で研究が進められているとの事です。この機会に改めて各学校の養護教諭、体育主任を中心とし、周知の徹底を行い、教職員の連携の中、適切な配慮がなされるよう指示をする。

財政健全化への取り組みは

内藤　優

問　財政健全化を今後どのような考えで進めていくのか。

町長　公債費負担適正化計画および公的資金補償免除繰上償還に係わる財政健全化計画を策定した。

両計画において、普通会計では地方債の発行額の抑制、繰上償還の実施、人件費の削減、税および使用料の増収、経常コストの削減などである。

また、公営企業会計では事業速度等の見直し、料金収入の増収対策、維持管理コストの軽減、地方債の繰上償還などである。合併して5年目を迎え、中長期的なまちづくりや当面する課題解決も求められているが、厳しい財政を踏まえつつ優先度・緊急度を十分に吟味し、全職員が一丸となり公債費負担適正化計画および財政健全化計画を遵守し、第一次市川三郷町総合計画に係わる事業実施を推進していく。

問　JR甲斐岩間駅東側およびインター周辺の開発について、具体的な推進計画をどのように進めていくのか、現段階での取り組みを伺いたい。

町長　甲斐岩間駅東側の整備は、仮称六郷IC周辺地域として一体的に取り組みを行うべきと考えている。今後の取り組みは、本年度中に地域住民を対象としたアンケート調査を実施。来年度には「仮称六郷IC周辺のまちづくりを考える住民会議」を立ちあげ、地域の総意に基づく土地利用構想の検討を行っていく。

●六郷インターチェンジ予定地周辺

組合議会の報告

峡南広域行政組合

第2回定例会11月16日

平成20年度決算の認定3件ほか、国家公務員の給与改定等に伴う組合職員給与改定の条例改正など8件が、原案どおり可決、認定、同意されました。

議会構成では、本町から総務消防常任委員会委員長に秋山詔樹議員、同委員に望月隆夫議員、計算センター・慈生園常任委員会委員に内藤優議員、監査委員に小林平吉氏が選任されました。

（報告　内藤　優）

平成20年度　峡南広域行政組合決算	
一般会計	
歳　入	15億8,630万円
歳　出	15億6,791万円
差し引き	1,839万円
本町の負担金	3億5,446万円
介護保険特別会計	
歳　入	2億4,979万円
歳　出	2億4,504万円
差し引き	475万円
本町の負担金	なし
峡南ふるさと市町村圏特別会計	
歳　入	2,146万円
歳　出	2,084万円
差し引き	62万円
本町の負担金	なし

中巨摩地区広域事務組合

第2回定例会9月28日

平成20年度決算の認定6件が原案どおり認定されました。ゴミの搬入量は前年に比べ減少し、リサイクル品が9・5％増加した。これは、地域住民の意識が高まった結果と評価されました。

また、監査委員からの意見として、組織や活動の広報と、予算の適正な計上に努めるよう指摘がありました。

第2回臨時会11月26日

国家公務員の給与改定等に伴う組合職員給与の改定が、原案どおり可決されました。

（報告　小林一史）

平成20年度　中巨摩地区広域事務組合決算	
一般会計	
歳　入	4,690万円
歳　出	3,978万円
差し引き	712万円
本町の負担金	294万円
ごみ処理事業特別会計	
歳　入	19億5,560万円
歳　出	19億1,253万円
差し引き	4,307万円
本町の負担金	1億8,275万円
地区公園事業特別会計	
歳　入	1,437万円
歳　出	803万円
差し引き	634万円
本町の負担金	80万円
老人福祉事業特別会計	
歳　入	3,219万円
歳　出	3,087万円
差し引き	132万円
本町の負担金	232万円
勤労青年センター事業特別会計	
歳　入	5,153万円
歳　出	4,820万円
差し引き	333万円
本町の負担金	422万円
し尿処理事業特別会計	
歳　入	3億3,509万円
歳　出	3億2,958万円
差し引き	551万円
本町の負担金	なし

山梨県後期高齢者医療広域連合

第2回定例会10月21日

平成20年度決算の認定ほか、健全な事業運営が行えるよう基金を設立するための条例制定、平成21年度一般会計補正予算など6件が、原案どおり可決、同意されました。

（報告　秋山詔樹）

平成20年度　山梨県後期高齢者医療広域連合決算	
一般会計	
歳　入	6億1,442万円
歳　出	5億8,197万円
差し引き	3,244万円
本町の負担金	1,514万円
特別会計	
歳　入	725億1,519万円
歳　出	704億　571万円
差し引き	21億　948万円
本町の負担金	3億1,089万円

三郡衛生組合

第2回定例会10月1日

平成20年度決算の認定ほか4件が、原案どおり認定、同意されました。

第2回臨時会11月30日

国家公務員の給与改定等に伴う組合職員給与の改定で、討論採決の結果、原案どおり可決されました。

三郡衛生組合議員の定数26人を21人に変更することが決まり、来年9月の改選後から、本町の議員数6人が4人となります。

（報告　一瀬　正）

平成20年度　三郡衛生組合決算	
一般会計	
歳　入	1,804万円
歳　出	1,259万円
差し引き	545万円
本町の負担金	194万円
し尿処理事業特別会計	
歳　入	3億6,261万円
歳　出	3億4,917万円
差し引き	1,344万円
本町の負担金	3,884万円
火葬事業特別会計	
歳　入	1億8,625万円
歳　出	1億7,377万円
差し引き	1,248万円
本町の負担金	1,463万円

峡南衛生組合

第2回定例会10月27日

平成20年度決算の認定と、平成21年度一般会計補正予算の2件が、原案どおり認定、可決されました。

第4回臨時会11月27日

組合職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正ほか3件が、原案どおり可決、同意されました。

（報告　井上達雄）

平成20年度　峡南衛生組合決算	
一般会計	
歳　入	5億9,207万円
歳　出	5億8,289万円
差し引き	918万円
本町の負担金	6,573万円

請　願

◎採択

「〈協同労働の協同組合法〉の速やかな制定を求める意見書」採択を求める請願

請願人

(社)山梨県労働者福祉協会
会長　田中　甲子男

日本労働者協同組合連合会センター事業団
理事長　永戸　祐三

紹介議員　内藤　優
三神　貞雄

意見書

電源立地地域対策交付金制度の交付期間延長等を求める意見書の提出

提出者

市川三郷町議会
議長　村松　武人

いずれも関係機関に意見書の提出を決定しました。

人事

〈教育委員会委員〉

塩澤　雄市 氏
昭和15年11月5日生
市川三郷町高田2394番地

佐藤　紀征 氏
昭和20年7月28日生
市川三郷町岩間2672番地

〈監査委員〉

中澤　尚 氏
昭和18年5月5日生
市川三郷町印沢181番地2

〈公平委員会委員〉

八木　佳之 氏
昭和21年7月1日生
市川三郷町上野2854番地

高野　宣三 氏
昭和19年9月25日生
市川三郷町高田95番地7

伊藤　克己 氏
昭和24年1月3日生
市川三郷町鴨狩津向776番地

〈選挙管理委員会委員〉

土橋　三夫 氏
昭和5年5月2日生
市川三郷町市川大門582番地の1

秋山　聰史 氏
昭和20年1月3日生
市川三郷町大塚4188番地

塩澤　好光 氏
昭和19年11月8日生
市川三郷町葛箆沢1059番地

岸本　國雄 氏
昭和18年4月29日生
市川三郷町高田2914番地の1

〈選挙管理委員会委員補充員〉

小林　正典 氏
昭和16年2月15日生
市川三郷町山保6381番地

赤池　巨光 氏
昭和18年2月11日生
市川三郷町下大鳥居1534番地

有泉　正臣 氏
昭和18年8月1日生
市川三郷町中山920番地1

望月　正文 氏
昭和22年1月3日生
市川三郷町楠甫908番地

審議結果

◎第5回臨時会（11月6日）	結果	
・平成21年度一般会計（第7号）・特別会計補正予算専決処分	承認	全会一致
・平成21年度一般会計補正予算（第8号）（新型インフルエンザワクチン接種委託料ほか）	可決	全会一致
・教育委員会委員の任命につき同意を求める	同意	全会一致
・監査委員の選任につき同意を求める	同意	全会一致

◎第6回臨時会（11月26日）		
・町長の給与の特例に関する条例制定	可決	賛成多数
・教育長の給与の特例に関する条例制定	可決	賛成多数
・町長の給与及び旅費条例中改正	可決	賛成多数
・教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例中改正	可決	賛成多数
・職員給与条例等中改正	可決	賛成多数
・平成21年度一般会計（第9号）・特別会計補正予算	可決	全会一致

◎第4回12月定例会		
・平成21年度一般会計補正予算（10号）の専決処分	承認	全会一致
・雇用促進住宅市川大門宿舎建物の取得	可決	全会一致
・市川三郷町有住宅管理条例制定	可決	全会一致
・職員の特殊勤務手当に関する条例中改正	可決	全会一致
・市川三郷町介護保険条例中改正	可決	全会一致
・社会体育施設設置及び管理に関する条例中改正	継続審議	全会一致
・各種組合を組織する地方公共団体の数の減少と規約の変更（富士川町誕生による）	可決	全会一致
・平成21年度一般会計補正予算（第11号、第12号）	可決	賛成多数
・平成21年度特別会計・事業会計補正予算	可決	賛成多数
・みはらしの丘・みたまの湯、のっぷいの館の指定管理者の指定（株式会社内外ビル）	可決	全会一致
・市川三郷町道路線の認定（2件）	可決	全会一致
・三珠中学校グラウンド整備工事請負契約の締結（砂田建設、峡南建設共同企業体）	可決	全会一致
・公平委員会委員の選任につき同意を求める	同意	全会一致
・「協同労働の協同組合法」の速やかな制定を求める意見書提出	可決	全会一致
・「電源立地地域対策交付金制度」の交付期間延長を求める意見書の提出	可決	全会一致
・選挙管理委員会委員及び補助員の選挙	可決	全会一致

みんなのページ

原稿を募集します。

みなさまのご意見をお寄せください。

400字詰め原稿用紙1枚以内、氏名（区名）・顔写真の掲載など詳細は、お問い合わせ下さい。
お問い合わせ：議会事務局　TEL055−272−1108

ぼくの夢わたしの願い

六郷野球スポーツ少年団

年間獲得タイトル

H21. 5.10	第29回学童軟式野球大会西八代支部大会	優　勝
H21. 7.12	第46回山日ＹＢＳ杯山梨県少年野球大会西八代支部	優　勝
H21. 8. 6	第46回山日ＹＢＳ杯山梨県少年野球大会県大会	3位
H21. 8.22	第18回ＵＴＹカップ山梨県少年軟式野球交流大会	準優勝
H21. 9.21	第21回学童軟式野球西八代支部大会（5年生以下）	準優勝
H21.10.31	第28回峡南地区少年野球選手権大会	優　勝
H21.11.21	第15回市川リトルシニア杯争奪少年野球大会	準優勝

【指導方針】
野球を通して、厳しさ・喜び・感動の中で諦めない意志と感謝の気持ちを養う。

一瀬　凌　六郷小6年
ぼくの、夢は、プロ野球選手です。なぜかと言うと1軍になってホームランを50本以上打って有名になりたいです。

伊藤大地　六郷小6年
ぼくの夢は、お金を稼いでお母さんにいっぱい親孝行することです。

長田哲男　六郷小6年
ぼくの、将来の夢は、プロ野球選手になることです。世界中の誰からも尊敬されるような選手になりたいです。

切金瑛心　六郷小6年
ぼくの夢はまだ決まっていないけどいろんなことに挑戦してその中から見つけ出していきたいです。

佐野快斗　六郷小6年
ぼくの夢は、高校野球で甲子園のグラウンドに立ち、いい選手になることです。

佐野裕也　六郷小6年
ぼくのしょうらいの夢は、テニスの選手になって有名になることです。

嶋田京介　六郷小6年
ぼくの夢は、いい野球選手になって、甲子園へ行ってプロのスカウトに注目されて、プロ野球に入ることです。

内藤治人　六郷小6年
将来の夢は、海上保安庁。野球でみにつけた体力とこんじょうでぜったいに海上保安庁に入りたいです。

中込基紀　六郷小6年
ぼくの将来の夢は、プロ野球選手になることです。そして名が全国に知られるほど有名な選手になりたいです。

中込怜王　六郷小6年
今から、たくさん努力して、将来は、有名なプロ野球選手になりたいです。

望月郁也　六郷小6年
ぼくの夢はいっぱいスイングなどしてプロ野球選手になって日本代表に選ばれることです。

望月大暉　六郷小6年
ぼくの将来の夢は、こうしえんに行ってドラフト1位にえらばれたいです。

望月琢也　六郷小6年
ぼくの夢はプロ野球選手です。すごく努力して1軍でプレーすることです。

佐野郁馬　六郷小5年
ぼくは、このまま野球を続けて、高校野球で甲子園に出場し、全国制覇をしたいです。

赤池祐亮　六郷小5年
甲子園にいけるようにがんばりたいです。

西田研斗　六郷小5年
ぼくの将来の夢は、甲子園に行ってピッチャーで活やくすることです。

笠井康暉　六郷小5年
ぼくの夢は、甲子園に行っていっぱい活やくすることです。

望月康平　六郷小5年
野球でホームランをうちかつやくしたいです。

編集後記

市川三郷町が誕生し5年目の年に入りました。節目の昨年10月町長選が行われ、久保町長が決死の政治姿勢を掲げて戦い、再選されました。

議会も一丸となって支援した結果だと思います。それだけに議会の果たすべき責任も重大です。これからの4年間が本町の将来の行方を左右する正念場であるといっても過言ではないでしょう。

大いに議論し、「日本一暮らしやすい町づくり」を目指し努力したいものです。

（記　内田利明）

議会広報編集特別委員会
委員長　内田利明
副委員長　宮崎博巳
委　員　有泉　希
赤池貞親
小林一史
遠藤　浩